

平成18年度第8回(11月)理事会議事録

- ◇ 日 時：平成18年11月9日(木)午後6時30分～8時45分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、清水、竹浦、荒木、田畑、高橋、井戸田、
出野、北中、山田、酒井、神農、東野、村上、事務(岩崎)
- ◇ 欠席者：大垣、宮野
- ◇ 議 長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告(11月分)

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 輸血業務一元化の3年計画は、平成19年度が最終年度となり、最終年度に研修を実施する。
- ・ 平成19年1月より日臨技リンクスの傷害保険に全会員を加入させる。保険料(年20円)は日臨技が負担する。それによって団体割引率が10%から30%になる。
各都道府県の役員傷害保険に対する補償について日臨技が保険料(840円)負担する。
- ・ 「医学検査」のサイズが現行B5⇒来年よりA4変更
- ・ 「医学検査」投稿論文募集依頼 11月20日(必着)

2. 近臨技(10月21日開催)

特になし。

3. 事務局

〈総務部〉部会開催(10月10日)

- ・ 会員向け災害時の事業中止インフォメーションシステムについて討議した。
- ・ 大臨技事務所の危機管理について討議した。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況について報告した。
- ・ 第47回近畿医学検査学会ホームページおよびメールアドレスについて検討した。

〈会計〉

- ・ 大臨技中間決算の準備をした。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース10月号を発行した。

- ・ 大臨技ホームページを更新した。

4. 事業局

〈渉外部〉 部会開催（10月17日）

- ・ 11月11日開催の手話講演会内容の確認とスタッフの確認。
- ・ 大放技合同フォーラム演者の最終確認と大阪府、大阪市の後援の準備を検討した。

〈情報組織部〉 部会開催（10月19日）

- ・ 11月18日（土）「技師長会の内容等について打ち合わせを行なった。
- ・ 来年度事業計画について検討した。

〈地区事業部〉 部会開催（10月19日）

- ・ 10月7日（土）会員交流会の反省会を行なった。
- ・ 今後の事業に関しての話し合いを行なった。

〈学術部〉 部会開催（10月27日）

学会打ち合わせを行なった。

Ⅲ. 第46回近畿医学検査学会視察報告について

- ・ 各担当者からの報告を行なった。
 - 受付担当 : 井戸田、清水、吉本
 - 会場担当 : 北中、高田、今井
 - 各会場入場者数担当 : 宮野
 - 運営担当 : 井戸田、清水、吉本
 - 演題担当 : 宮野、神農、高田、今井
 - 広報担当 : 山田、出野、清水、吉本
 - 会計担当 : 荒木、清水、吉本
- ・ オリエンテーションについて、当日進行役が必要との意見。
- ・ パソコンセンター利用の検討。
- ・ 参加者登録受付について JAMTIS 利用の提案。
- ・ 大阪学会では、運営方針についてのマニュアルを作成、専用端末の利用を提案。
- ・ 会場の進行案内(演題番号提示)で対応との意見。
- ・ 次期開催県の案内コーナーを用意する。

Ⅳ. 大臨技役員傷害保険を現行どおりで継続するか検討が必要

Ⅴ. その他

- ・ 大阪府民集会開催要項

日時：平成19年1月24日 PM2:30～

会場：大阪市中心公会堂

主催：大阪府地域医療推進協議会

開催趣旨

国民皆保険制度を守る国民運動について

署名運動を展開するとともに「患者負担増を阻止する大阪府民集会」を開催した。

その結果、大阪府地域医療推進協議会に加盟する各団体の協力により、多大な署名数を獲得できた。

「誰もが安心してよい医療を受けられる医療制度に関する陳情」として提出された。

- ・ “採血のガイドライン改定成る“が12月号の大臨技ニュースに掲載。
- ・ 元事務員（原川）の退職金は、病院モデル退職金で支払う。
- ・ 事務局事務員2名試用期間終了。

【 議 題 】

I. 平成19年度近畿医学検査学会の件

- ・ 特別企画打ち合わせ会議について（大臨技主催）

日 時：12月2日 PM2:00～

参加者予定者への案内：11月17日迄に送付。出欠の返事等11月24日迄に返送予定。

内 容：シンポジウム一覧表資料に沿って行なう。

- ・ 交通費・講師費等の取り扱いについて
- ・ 学会ボランティア募集。（確保）
- ・ 備品について

公印、封筒準備。（日本臨床検査医学会近畿支部と折半）

- ・ 趣意書・企画参加依頼書の発送について

公印番号は、不要とし最終チェックは、運天副会長に一任する。

（今月付けで、来週中より発送予定。）

- ・ 広報について

大臨技ニュース12月号に両学会長の挨拶を掲載。

1月号より大臨技側のシンポジウムの紹介記事を順次掲載予定。

- ・ 一般演題の件について

全国学会終了後、抄録とマニュアルを作成。

II. 大臨技合同フォーラムについて

日 時：平成19年度1月20日 PM1:30～

場 所：あべのメディックス

目 的：診療放射線技師と臨床検査技師との合同学習会において双方の立場から、健康で快適な生活を送るための講演を致します。

（各施設に送付、会員のいない施設に関しては、郵送にて貼ってもらえる様、依頼）

Ⅲ. その他

- ・ アンケート調査に関して

糖尿病療養指導部会より調査の依頼があり、了解。

Ⅳ. 来年度の主事業について

- ・ 平成 19 年度は、学会があるので調整できる事業について調整する。
- ・ 予算案についての示唆があり 10%削減を視野に入れて予算案を作成する説明あり。
- ・ 来年 11 月事業については、開催しない。

次回の理事会にて決定予定。